

研究レポート

2014/6/12 長谷

1. 今週の ToDo

- ① 骨芽細胞
 - ・ Cr:F レーザーを光源にする
 - ・ 新規サンプルの計測
 - ・ コラーゲン染色像と SHG イメージの比較
- ② 黄色靱帯
 - ・ 色々なデータを取得? (800 nm 透過, 偏光分解など)
- ③ 腱リモデリング
 - ・ 本実験?
- ④ ホログラフィ
 - ・ 干渉計測・縞解析の実習 by 小川

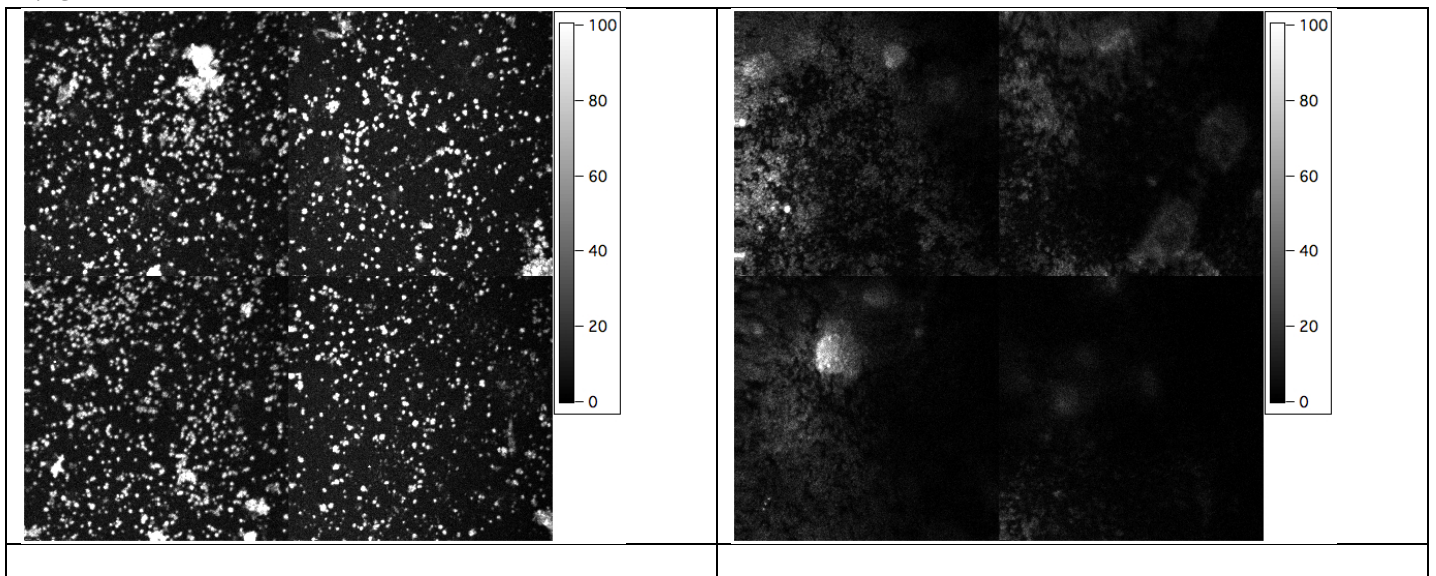
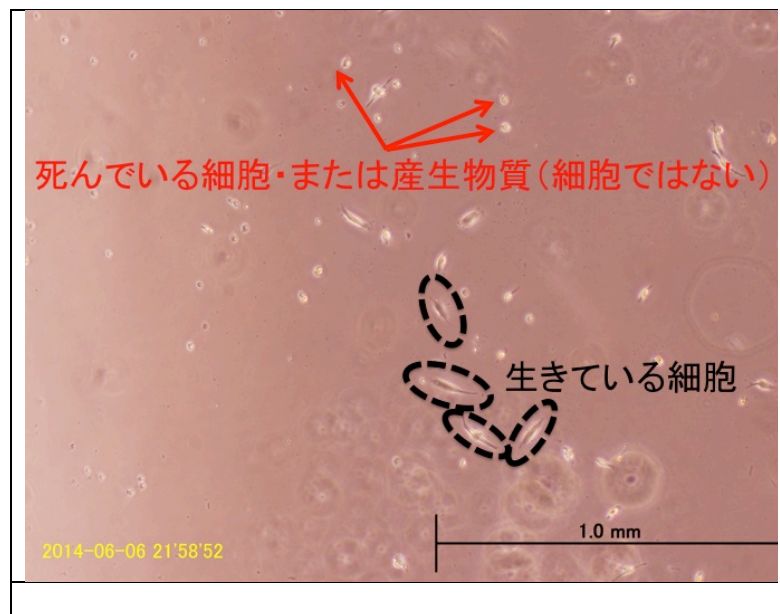
2. 実験経過

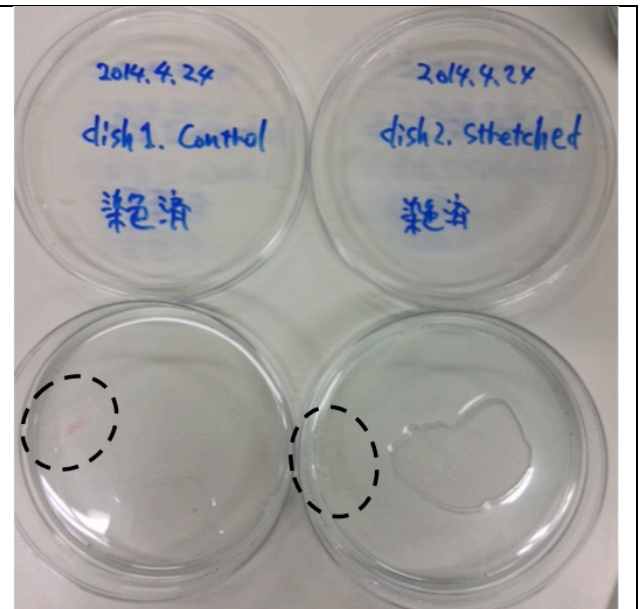
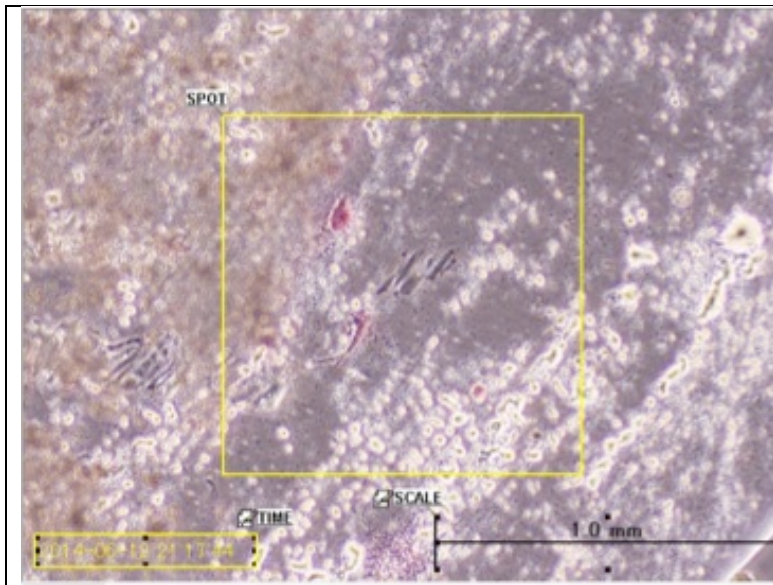
① 骨芽細胞

大面積イメージでの画像の繋がりやブレの原因を確認するため、培養 9 週サンプルの深さ分解イメージの取得を行った。イメージは最も信が強くなる深さから、25 μm 浅くなる方向 (チャンバー底側) にずらした深さを 0 として、0 から 50 μm まで 5 μm 刻みでイメージングを行っている。

新規サンプルの作製は、先週作製したサンプルがチャンバーに播種した際に全滅しており、別の新規サンプルを解凍し、明日から伸展を行う予定である。

また、組織の染色は 6/5 に依頼している。染色を行うサンプルは 4/24 に作成したサンプルであり、コントロール・伸展サンプル共に、チャンバーの底の膜を半分にカットし、染色用と SHG 用でイメージの見え方を比較する。3/22 に作成したサンプル (今回イメージングしたサンプル) は、新規作成するサンプルと交互に伸展を行い、長期培養する予定である。





3. 今後の予定

⑤ 骨芽細胞

- ・ Cr:F レーザーを光源にする▶フィルターは？
- ・ 新規サンプルの計測
- ・ コラーゲン染色像と SHG イメージの比較▶6/11 播種サンプルを2週間程度？培養し、染色する

⑥ 黄色靭帯

- ・ 色々なデータを取得？（800 nm 透過，偏光分解など）

⑦ 腱リモデリング

- ・ 本実験？

⑧ ホログラフィ

- ・ 干渉計測・縞解析の実習

以上